

日本と中国

昭和42年2月6日第三種郵便物認可/発行/公益社団法人日本中国友好協会

飯田地域版/編集: 飯田日中友好協会/会長: 清水可晴

飯田日中のニュース 2016年 12月号 第281号

12月の予定

5日(月)阿智サロン/阿智村公民館
9日(金)第5回中国語教室/飯田市羽場公民館
11日(日)国際交流の夕べ/南信州飯田産業センター
15日(木)豊丘サロン/豊丘村はつらつ
15日(木)ボランティア養成講座/りんご庁舎

※飯田日中新春交流会 2017年1月28日(土)予定

長野県『人民中国』第32回定例読書会の皆さんが来飯・満蒙開拓平和記念館の見学と交流会



寺沢副会長 歓迎挨拶

11月12日、長野県『人民中国』読書会(福澤宏夫会長)の皆さん17名と東京から『人民中国』の編集者3名が来飯しました。読書会は、毎月定例で長野市を会場に行われているもので、今回の第32回の定例読書会が飯田を会場に開催されたもの。飯田日中からも10名が参加し、飯田日中と満蒙開拓平和記念館を代表して寺沢秀文飯田日中副会長(記念館専務理事)が歓迎のあいさつを行ったあと、一行は満蒙開拓平和記念館や長岳寺の見学を行いました。その後会場を阿智村商工会に移して、参加者全員で交流会を行いました。飯田日中からは9月に実施した訪中事業や記念館ピースラボの紹介も行い、午後の短い時間ではありましたが長野の皆さんと親しく懇談でき、また飯田日中や記念館を知っていただく良い機会となりました。



交流会の様子

「飯田国際交流の夕べ」開催のご案内

日時 12月11日(日) 13:00~18:30

会場 南信州・飯田産業センター

参加費 1000円(会員は会より500円補助)チケットが必要です。飯田日中では水餃子を提供し中国文化を紹介します。

チケット希望の方は下記までお問い合わせください。

事務局池田 090-4094-2084

先月11月の活動日誌

2日(水)飯田日中理事会/喬木村福祉センター

12日(土)『人民中国』読者会来飯/阿智村

14日(月)阿智サロン/阿智村公民館

17日(木)豊丘サロン/豊丘村はつらつ

17日(木)ボランティア養成講座/満蒙開拓平和記念館

18日(金)第3回中国語教室/飯田市羽場公民館

25日(金)第4回中国語教室/飯田市羽場公民館

29日(火)第2回長野県日中友好協会理事会/長野

長野県日中友好協会 第2回理事会開催される

11月29日長野市において、長野県日中友好協会の理事会が開催され、今年度後半期の事業等について検討が行われました。

日程等が決定している事業は下記のとおり。

2017年1月16日 長野県新春座談会

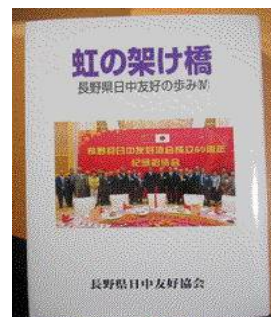
2017年2月25.26日 第40回日中友好スキー交流会

2017年5月15日 第55回県日中友好協会定期大会

※長野県日中友好協会創立60周年を記念して製作した、『虹の架け橋ー長野県日中友好の歩みIV』のご購読、ご購入を希望される方は、下記事務局までご連絡ください。

飯田日中友好協会事務局

池田(携帯 090-4094-2084)



両陛下が「満蒙開拓平和記念館」を訪
問されました。
十一月十七日、既にお伝えしましたように天皇皇后両陛下が「満蒙開拓平和記念館」を訪問されました。両陛下は、記念館内を視察されると共に、館内で体験者(寺沢副館長を含む)四名と懇談されました。



満蒙開拓平和記念館の展示を見る天皇、皇后両陛下=17日午前、長野県阿智村、代表撮影

両陛下、満蒙開拓に思い寄せ

私的な旅行で長野県に滞在中の天皇、皇后両陛下は17日、同県阿智村にある「満蒙開拓平和記念館」を訪れ、現地での体験を語り継いでいる80~90代の引き揚げ者らと懇談した。

戦前、中国東北部(旧満州)に27万人とされる日本人が開拓団として渡ったが、敗戦後に多くが捕虜となり、収容所で飢えや疫病などで犠牲になった。長野県は全国最多の約3万3千人を送り出したという。

終戦後に苦労しながら帰国したという男性に、皇后さまは「よくお苦しみになんておっしゃってくださったね」と声をかけた。天皇陛下は「こういう歴史があったことを、経験がない人たちに伝えることが大切だと思います。そういうことを経て今の日本が作られたわけですから」と語りかけた。

その後、同県飯田市の「りんご並木」を訪れ、地元の中学生在が収穫する様子を見守った。(島康彦)